

第一中学校、第五中学校 改築懇談会 意見一覧

令和2年7月13日

番号	氏名 (団体名)	意見方法	テーマ	意見要旨
001	富岡	一中懇(2)	避難所	体育館メインアリーナは1階にすべき
002	富岡	一中懇(2)	避難所	体育館の地下に避難所備品倉庫を設置する
003	富岡	一中懇(2)	避難所	体育館の2階は3部屋とし、平常時はサブアリーナ、災害時は避難所および一部を災害対策本部として使う
004	富岡	一中懇(2)	避難所	体育館の3階は屋内プールとし、災害時は非常トイレ排水用の水源として利用可能とする
005	富岡	一中懇(2)	避難所	感染者用の避難所として、普通教室が3～4教室必要となる可能性がある
006	富岡	一中懇(2)	避難所	障害者用の部屋として1教室必要
007	富岡	一中懇(2)	避難所	災害用アルストッカー(防災倉庫)は外に必要。 建物安全確認ができるまで屋内に入れないため、すぐに使う物は外に収納する必要がある
008	富岡	一中懇(2)	避難所	自転車置き場は災害時のペットコーナーとして必要となる
009	富岡	一中懇(2)	ICT	コロナ対応、不登校対応等のため、オンライン授業を普通教室以外の特別教室等でも配信できる通信環境および機器を整備する
010	富岡	一中懇(2)	工事中対応	市の体育館、プールを優先利用できるようにする
011	富岡	一中懇(2)	工事中対応	市の施設が利用できない場合は、旧中央図書館跡地に体育館を建て、今後各学校の改築時や災害時の避難所として利用することを検討する
012	富岡	一中懇(2)	手洗い	衛生管理のため、蛇口レバーはワンタッチで出せるものにする
013	富岡	一中懇(2)	手洗い	改築後は各教室の出入り口付近に設置する
014	富岡	一中懇(2)	手洗い	水栓の間に仕切りボードの設置が望まれる
015	富岡	一中懇(2)	相談室	日々の相談に対応できるよう、生徒の個別指導ができる個室を4～5室設置する
016	荻原	五中懇(2)	防犯	地域の連携と学校防犯の問題点(空き教室が生じた場合なども)。QRコードの利用など。
017	荻原	五中懇(2)	避難所	避難所としての公衆衛生
018	荻原	五中懇(2)	避難所	冷房・暖房と換気について
019	荻原	五中懇(2)	避難所	洗面所の利用について
020	荻原	五中懇(2)	避難所	簡易トイレの設置について
021	荻原	五中懇(2)	避難所	個人情報の保護
022	荻原	五中懇(2)	避難所	掲示・通信手段を確保する
023	荻原	五中懇(2)	避難所	防災鍋設置場所(外部場所の確保)
024	荻原	五中懇(2)	建物配置	校舎の位置(伝統の継承)
025	金子(知)	五中懇(2)	調理室	避難所開設時に調理室は1階が便利

番号	氏名 (団体名)	意見方法	テーマ	意見要旨
026	金子(知)	五中懇(2)	避難所	非常用トイレは体育館近くに設営できるようにする
027	金子(知)	五中懇(2)	普通教室	大きい教室よりも、小さい教室が多くある方が避難所として使い勝手が良い
028	金子(知)	五中懇(2)	屋内運動場	体育館の床をコルク材にすると、体育の授業でも安全で、避難所としても体に優しい
029	金子(知)	五中懇(2)	校庭	天然芝の校庭は、砂ぼこりや水たまり、凍結などの対策となる
030	島田	五中懇(2)	避難所	防災本部を設置する部屋は、市の災害対策本部との連絡用通信機器の設置が必要である
031	島田	五中懇(2)	避難所	防災本部を設置する部屋の近くに防災用公衆電話設置用端末を用意する必要がある
032	島田	五中懇(2)	避難所	避難所運営会議ができる部屋が必要
033	島田	五中懇(2)	避難所	様々な避難者が来ることを前提に、使用できる部屋を用意する必要がある(妊婦、幼児、知的障害者、身体障害者、感染症患者、要介護3～5級の人等)
034	島田	五中懇(2)	避難所	できるだけ1階、または避難所の近くに誰でもトイレを含むトイレを設置できるようにする
035	島田	五中懇(2)	避難所	非常用電源として使用できる太陽光発電設備を設置する
036	島田	五中懇(2)	避難所	設備は全てユニバーサルデザインで設計してほしい
037	島田	五中懇(2)	避難所	支援物資運搬車、およびごみ収集車が入り出できる通路を確保する
038	島田	五中懇(2)	避難所	体育館の近くに備蓄倉庫、防災倉庫、マンホールトイレを設置する
039	島田	五中懇(2)	避難所	避難所とトイレの間はユニバーサルデザインであること
040	島田	五中懇(2)	複合化	市としてどのように市有地を活用するか視点も必要。コミセンの場所の偏在、保育園用地不足、特別養護老人ホーム用地不足等に対し、いかに土地を有効活用するか
041	島田	五中懇(2)	建築制限	公共施設として利用する場合の建築基準の見直しを検討すべき
042	濱口	五中懇(2)	防犯	全体の防犯計画は、犯罪企図者の侵入を制御することの重要性を踏まえたうえで、防犯設備の整備、管理諸室の配置、敷地内外の見通し確保等のハード面と、地域住民との連携等のソフト面の両面を視野に入れ、立案する必要がある。
043	濱口	五中懇(2)	防犯	敷地内外からの見通しを良くするため、植込みやブロック塀のフェンスへの変更するとともに、管理諸室について1階の昇降口が見える位置に設置したり、窓を大きく透明なガラスにする、などの工夫を行う
044	濱口	五中懇(2)	防犯	接近・侵入を制御するため、正門への防犯設備設置、来校者について出入口の限定等による動線管理、受付での記名及び名札の着用、警備員の配置等を行う
045	濱口	五中懇(2)	防犯	防犯設備の点検及び避難経路について、防犯マニュアルに基づく防犯訓練等を実施し、定期的な点検・評価を実施する
046	濱口	五中懇(2)	防犯	防犯カメラとモニター録画、およびカメラ付きインターホンと電気錠の設置など、防犯設備を積極的に活用する
047	濱口	五中懇(2)	防犯	さすまたやカラーボール等を常備するとともに、防犯マニュアルを作成し、地域との連携を進める

番号	氏名 (団体名)	意見方法	テーマ	意見要旨
048	濱口	五中懇(2)	防犯	防犯設備の設置について、計画的に導入を図る
049	濱口	五中懇(2)	防犯	校門の厳格な管理は、遅刻してしまう生徒にとって不登校の潜在的リスクであることを考慮し、生徒に対しては常に開かれた門になるよう、配慮する
050	濱口	五中懇(2)	防犯	暗くなった場合や生徒同士のトラブル・いじめのリスクに備えるため、教職員の目が届く動線を確保し、視野角が広く、夜間でも高性能な防犯カメラや通報装置を設置する。
051	濱口	五中懇(2)	防犯	プール等は外部から見えることへのリスクに備え、目隠し板の設置等の配慮が必要である
052	濱口	五中懇(2)	安全	部活動における傷害事故を防止するため、設計時に競技間のディスタンスを考慮する
053	濱口	五中懇(2)	安全	生徒数増加を考慮し、運動時の安全を確保するため、体育館の2層化を検討する。費用は設計エンジニアリングで抑制しながら、多目的室等としての活用も検討する
054	濱口	五中懇(2)	安全	転落事故防止のため、万一の転落時に植栽等で衝撃を緩和できるように、外構のレイアウトを考慮する
055	濱口	五中懇(2)	安全	事故発生時に職員室へ円滑な通報を確保する仕組みを導入するとともに、AEDの設置場所を考慮する
056	濱口	五中懇(2)	バリアフリー	エレベーターの設置は必須。合わせて、エレベーターが不必要な生徒の利用及びそれに伴う事故防止のため、電子カードキー等の採用を検討する
057	濱口	五中懇(2)	バリアフリー	階段は転倒事故防止のため、手すりを左右に設置する
058	濱口	五中懇(2)	バリアフリー	性同一性障害やオストメイトの需要に配慮し、多目的トイレを1か所以上に設置する
059	濱口	五中懇(2)	バリアフリー	視覚障害者に配慮し、点字案内・誘導ブロックを設置する
060	濱口	五中懇(2)	地域開放	学校開放は地域との共生の中で必要な範囲とし、物理的なゾーニングにより明確にエリアを分けて、セキュリティを確保する
061	濱口	五中懇(2)	避難所	内閣府『避難所運営ガイドライン』を考慮し、プール施設での温水シャワー・手すりの整備を図る
062	濱口	五中懇(2)	感染症対策	避難所における新型コロナウイルスへの対応は、運営面でのリスクコントロールが有効である。設備面では通常の学校としての配慮を行う。
063	藤井	五中懇(2)	感染症対策	施設・設備面での感染症対策として、床はカーペットにしない、換気口・サーキュレーター・網戸の設置等を検討する
064	藤井	五中懇(2)		給食調理場の設置
065	藤井	五中懇(2)	不登校対策	むさしのクレスコーレの補完として、校内フリースクールの設置について検討する
066	藤井	五中懇(2)	ICT	ウェブ授業対応の施設・設備を充実させる
067	藤井	五中懇(2)	温暖化対策	テントは強風に弱いいため、校庭に防災パーゴラ等を設置することについて検討する
068	藤井	五中懇(2)	防災	ガラスを多用しない等、耐震・防風対策を充実させる
069	藤井	五中懇(2)	防犯	不審者を目視できるように、受付・事務室・学校施設管理員詰所は1階に設置する
070	藤井	五中懇(2)	地域開放	大野田小のけやきホールのような施設がほしい

番号	氏名 (団体名)	意見方法	テーマ	意見要旨
071	藤井	五中懇(2)	緑化・環境	現在の中庭やビオトープのような、憩いの場所がほしい
072	藤井	五中懇(2)	建物配置	校地の南側に校舎を配置すると、校庭が日陰になり、雨・雪の後グラウンドが乾きにくく、使用できない期間が長くなる
073	藤井	五中懇(2)	建物配置	井ノ頭通りに校舎が近いと、騒音の心配や、防犯上の課題が多い。
074	藤井	五中懇(2)	仮設校舎	五小改築中、現在の五中の校舎に五小の児童が入る場合、安全管理上多くの問題がある
075	藤井	五中懇(2)	仮設校舎	緊急時、学童クラブは医療従事者・エッセンシャルワーカーの子どもを預かる最後の砦となるため、五小改築中、地域子ども館をどこに設置するかは重要な課題。
076	藤井	五中懇(2)	仮設校舎	今年度、五小学童クラブの登録児童数は100名を超えている。登録児童数は年々増加しており、100名超の児童を収容するには西久保コミセンのワンフロア程度が必要になる。
077	藤井	五中懇(2)	避難所	非常用電源としての蓄電池・石油ガス災害バルクの設置を検討する
078	藤井	五中懇(2)	避難所	避難所機能の最適化として、災害用トイレの配置を工夫するとともに、和式トイレを廃止する
079	藤井	五中懇(2)	避難所	地震の際の揺れ方は校舎により異なるため、渡り廊下は崩落する可能性が高い。
080	藤井	五中懇(2)	避難所	屋外で屋根のある場所があれば、雨天時でも防災鍋が使用できる
081	藤井	五中懇(2)		鳩等の糞害対策が必要
082	藤井	五中懇(2)	緑化・環境	卒業式・入学式のために、桜・八重桜の植栽がほしい
083	藤井	五中懇(2)		駐輪場を建物の屋根・庇の下に設置できると良い